

キャラクター名
ハンス=クリューガー(Hans=Krüger)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGN R災対ヨハネ班副隊長
	ソラリス					
オプション			年齢	22歳	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	恐怖	初期侵食率	34%	
出自	親戚と疎遠	経験	UGNへの畏怖	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
REC/コネ: ジャンカル口	
REC/その他: 棘無しの紫薔薇	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
"フィラソフィー" 那由多の救世主	P	N		
ヨハネ班	P 幸福感	N 恐怖		
ラウラ=クリューガー	P 庇護	N 恐怖		
REC:ジャンカル口・アルティオリ	P 信頼	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 14 残り財産P: 13

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
女王の降臨	3	5	セット	至近	自身	自動	ピュア	
効果: Xジャー/自動のソラリスEをひとつ使用 侵蝕合計 1つLv回								
戦乙女の導き	3	2	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 対象の次Xジャー判定D+Lv個 攻撃なら攻+5								
狂戦士	3	5	Xジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象の次Xジャー C値-1(下6) 判D+Lv*2								
タブレット	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ソラリス使用前 射程視界に変更 1シーンLv回								
多重生成	2	2	オート	至近	自身	-	リミット	
効果: 《タブレット》の対象をLv+1体に変更								
帰還の声	1	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: いつでも 使用回数1回回復 1つ1回								
隠し味	★							
効果: 生きてくうで食事は大事だろ?								
細菌環境操作	★							
効果: これを使えば…へへ								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

《性格》
「あんのバカ兄貴!!!!!!!!!!!!ついにやりやがったな?????」
「酒と女はほどほどにしとけて言ってんだろ。…酔い止め処方しとくか?」

UGN レネゲイド災害緊急対応班ヨハネ班副隊長を務めるドイツ人男性。真面目かつ神経質で、口うるさいため、班員からは"Mom"と呼ばれることもある。それなりに慕われている様子。彼自身の能力としてはソラリスの力を駆使して生成した薬品を使用することで、班員のケアや戦闘時のサポートを行うのがメイン。隊長のジャンカル口、担当議員のイサベルの放浪旅には常に頭を抱えさせられている。彼らがいない間も残りの班員をまとめたり、溜まった書類仕事を片付けるなど、積極的にヨハネ班のために動いている。また、ジャンカル口のことを“兄貴”と呼んで慕っている。これは班員を家族として扱う彼に倣った呼び方であり、R災対としての正式な場では呼ぶことはない。

オンとオフは使い分けるタイプなので、休暇をもらった日は滅茶苦茶自堕落な生活をしているらしい。《細菌環境操作》をつくって自家製酒を製造しているという噂もあるが真偽は不明。

個人的にアイシエ・アルトゥウのことをライバル視している。(副隊長として負けれないとかなんとか)

《経歴》
R災害をきっかけに覚醒している。元々宿を経営している家の一人息子だったが、災害を境に一点。父親は行方不明、友人知人は多くが命を落とし、残るは母親のみとなった。自身も母親を助けるためにオーヴァードに覚醒したが、助けた母親も力及ばず下半身不随になり、また、記憶にも混濁が見られている状況。自分に父親の面影を重ねられる状況に心を痛めながらも、それでも諦めることなく必死に母親の看病をしている。また、この災害の時に手を貸してくれたのがジャンカル口であった。知り合ってから間もない彼を"信じた"ことでハンスは己の能力を発揮することとなり、この災害は終息したという。後にハンスをヨハネ班として推薦したのも彼である。故に、ヨハネ班として活動することはハンスにとって、過去の恩に対する報いである。